

戸 田 市 教 育 委 員 会 会 議 録			
招 集 期 日	平 成 3 0 年 5 月 1 6 日 ( 水 )		
場 所	戸 田 市 役 所 教 育 委 員 室		
開 会	5 月 1 6 日 午 前 9 時 3 0 分		
閉 会	5 月 1 6 日 午 前 1 1 時 0 5 分		
教 育 長	戸ヶ崎 勤		
教 育 長 ・ 委 員  出 席 状 況	戸ヶ崎 勤	出 席	
	仙 波 憲 一	出 席	
	吉 田 辰 行	出 席	
	鈴 木 晃	出 席	
	土 肥 美 奈 子	出 席	
説 明 員	鈴木教育部長、熊谷次長、清水次長兼教育政策室長、		
	栗津副参事兼教育総務課長、武藤学務課長、		
	教育政策室川和田担当課長、小須田学校給食課長、福田生涯学習課長		
書 記	教育総務課総務担当 山本副主幹、片桐主任		
傍 聴 人	3人		

## 会議の経過及び結果

教育長

欧州、特にドイツの詩人などには、ゲーテの「五月の歌」をはじめ、シラー、ハイネ、ミュッセ、など5月を称える詩が多いようです。日本でも与謝野晶子をはじめ5月を題材にした詩が少なくありません。音楽でもR. Schumann作曲のその名も「美しい五月に」（歌曲集「詩人の恋」より）という有名な曲があります。詩心や歌心がなくとも5月の楽しみは尽きません。鯉がうまい時期です。ビアガーデンが始まります。

突然ですが、イラク戦争の勃発、新型肺炎SARSが大流行、ファインディング・ニモやラスト・サムライ、SMAPの「世界に一つだけの花」などが大ヒット。阪神が18年ぶりにセリーグの優勝決めたり、韓流ブームが起きたりしました。これらは、2003年・平成15年の出来事です。

そのころ生まれた赤ちゃんは、今年中学3年生で15歳になります。今年の全日本選手権で水谷隼選手を下して、14歳6か月という史上最年少で王者の座に就いた卓球の張本智和選手。小学館が主催する「12歳の文学賞」で史上初の3年連続大賞を受賞し、14歳で作家デビューした鈴木るりかさん。いずれも2003年生まれです。

学年は1つ上ですが、あの将棋の藤井聡太6段がプロ入りを果たしたのも、史上最年少の14歳2か月でした。14歳と言えば、4年前、大川翔君という日本人がカナダのメディアを騒然とさせる快挙を成し遂げ、14歳にしてカナダの名門大学5校に、奨学金やアワード付きの優秀な成績で合格しました。

ジャンルは違えど、たった14年の歳月にこのような才能が育ったのだから驚くほかありません。日本におけるギフテッド教育や親の英才教育なども背景にあるようですが、こういう子供たちの生き立ちを調べてみると、やり抜く力（Grit）があることは共通しているように思います。我が身を振り返って、もう少しGritがあったならと、失われた50年を嘆いても始まりません。

	<p>あと少しで平成の残りも1年を切りますが、今後もとっ子たちの一人一人のやり抜く力（Grit）を育成し、秘めた力を十分に Educat していきたいと考えております。</p>
教 育 長	<p>ただ今から、平成30年第6回戸田市教育委員会定例会を開会いたします。</p> <p>初めに、前回の会議録の承認ですが、事前に会議録の内容を見ていただいておりますので、御異議がないようでしたら承認ということでよろしいでしょうか。</p>
各 委 員	了承
教 育 長	それでは、会議録に御署名をお願いします。
各 委 員	署名
教 育 長	<p>次に、秘密会となる案件につきましてお諮りいたします。</p> <p>「議案第13号 平成30年度一般会計教育委員会関係6月補正予算（案）について」「議案第14号 平成30年度海外留学奨学事業特別会計6月補正予算（案）について」は、議会提出案件となりますので、秘密会で行うこととしてよろしいかお諮りいたします。</p>
各 委 員	異議なし
教 育 長	それでは「議案第13号及び議案第14号」は、秘密会とすることに決定いたしました。
教 育 長	<p>はじめに、「教育委員提案について」御報告いたします。以前の教育委員会にて委員より御質問のあった件について報告がございます。</p> <p>① カリキュラム・マネジメントについて（吉田委員）</p> <p>それでは吉田委員から御提案のありました「教育委員提案① カリキュラム・マネジメントについて」事務局より説明願います。</p>
事 務 局	①カリキュラム・マネジメントについて報告します。

次期学習指導要領の改訂の議論の中からカリキュラム・マネジメントの概念が出てまいりました。カリキュラム・マネジメントは、次期学習指導要領の大きな柱の一つとされています。

今回の学習指導要領の改訂の趣旨として、新しい時代に必要となる資質・能力の育成、社会に役立つスキルをどのように子供たちに身につけさせるかということがあります。変化の激しい時代の中で、子供たちが社会に出た時に役立つ力として、どのようなスキルを身につけさせたいか、何を学ぶか、どのように学ぶかということを、学校教育目標に向かって様々な視点から教科横断的にカリキュラムを組み立て、校長のリーダーシップのもと全教員が主体的に様々な条件整備を行っていく必要があります。

カリキュラム・マネジメントとは、教育目標の達成やそれに向けた課題解決のために、効果的なカリキュラムの編成や改善を行うことです。また、効果的なカリキュラム実施に向けて学校の資源を管理・運用したり、学校外の知のリソースを活用したりするなどの条件整備を行うことも含みます。その過程において、校長のリーダーシップのもと、全教職員が主体的に参画することが重要です。

学校全体の具体的な目標をたて、全教職員が同じ目標の達成に向かって努力すること、学校教育目標全体に照らして教科横断的なカリキュラムを組んでいくことが必要です。

具体的な方法として、資料裏面のカリキュラム・マネジメントの流れのイメージを御覧ください。これはカリキュラムの改善に特化した流れですが、一例として御説明いたします。

まず、各学校で教育目標の設定を行います。子供たちにどのような力をつけさせたいか、各教員が自校について、各種アンケートや学力・学習状況調査等のデータに基づいて現状把握し、教育目標の達成に向け、課題解決の手法を考えていきます。

そして、各教科で年間指導計画をたて、その指導計画が他の教科とどの

	<p>ように関連するのか、それぞれの結びつきについて一覧にし、単元計画と指導計画を作成し、授業を実施します。</p> <p>授業実施後は、振り返りを行い、次年度の指導計画に生かすことで、カリキュラムのPDCAサイクルができます。これまで教科ごとに行っていたPDCAを全体として一覧にすることで、教科横断的に全教職員が同じ目標に向かって進めていくことができます。</p> <p>また、学校の取組と並行して、教育委員会はルーブリックやエビデンスに関する情報を学校と共有します。</p>
教 育 長	何か御質問等がありましたら伺います。
委 員	新しい学習指導要領を踏まえ、アクティブ・ラーニングや教科横断的な学び、社会に開かれた教育課程に向けてのカリキュラム・マネジメントとのことですが、それぞれの先生の指導力、レベルに応じてどのようにカリキュラムを作っていくのでしょうか。
事 務 局	次期学習指導要領のポイントとして、コンピテンシーベースがあります。どのような力を子供たちにつけさせたいか、社会に出て使えるようなコミュニケーションスキルなど、教師がそれを意識するだけで授業実践が変わります。意識したうえでのアクティブ・ラーニングなど、目的志向で指導改善していく必要があります。特に、中学校では教科担任制であるため、教科横断的な学びなどを意識し、指導改善するためのカリキュラム・マネジメントなのです。
委 員	コミュニティ・スクールが始まりましたが、地域の人々に理解してもらえるようにしなければなりませんね。
事 務 局	社会に開かれた教育課程など、学習指導要領の改訂についての様々なキーワードがありますが、わかりやすく具体的に示せるように努めてまいります。
委 員	今話題のカリキュラム・マネジメントですが、私なりに考えると「運営」なのだと思います。校長先生を中心に、子供たちがこれからの時代を生き

	<p>抜くためにどうしたらよいかということを考えることだと思います。それぞれの先生方は一生懸命です。ただ、他の先生がどのような指導をしているのか、お互いに共有化していかないといけないと思います。業務改善を図れるようなカリキュラム・マネジメントにしていきたいと思います。</p>
事務局	<p>学校の先生方の働き方改革について、指導改善をしようと思っても時間がない現状で、働き方を、時間を、人材をどうしたらよいか、教育委員会が主体的になって進めていかなければいけないと考えております。他の先生の指導について口を出せないという聖域を打破することが必要です。プロセスを重視して進めていきたいと考えております。</p>
教育長	<p>カリキュラム・マネジメントについて、背景には業務改善もあるということを経験した人々だけでなく教員にも理解されるようにしなければならぬと思います。</p> <p>これまでの授業は、教科書に書かれていることをいかに丁寧に教えるかということに注力していましたが、これからは、社会に出たときに教科横断的な学びで身につけた力で解決していくというスキルが必要になります。学校が主体性を持ち、どのような力を子供たちにつけさせたいか、学校長中心に事務職員も含め皆で共有化できるよう、教育委員会として働きかけてまいります。</p>
委員	<p>年間カリキュラム表の意味を教えてください。</p>
事務局	<p>小さな四角が単元で、矢印は、例えば国語の単元で学んだことが音楽で生かせるという、単元ごとの関わりを示したものです。</p>
委員	<p>大変わかりやすい説明でした。企業では、いかに効率的に進めるかというのは当たり前のことで、年間カリキュラム表がシラバスを統括したようなものとなっており、見える化したところがよいと思います。</p> <p>ここに多様性をいかに入れていくかということが重要だと思います。このように効率的にできない先生や子供たちへのフォローアップやきちんとケアできるような視点も必要だと思います。</p>

<p>教育長</p>	<p>皆についていけない子供やギフトと呼ばれる吹きこぼれの子供たちへの対応がまさにアダプティブラーニングで、どちらの子供にも対応していかなければならないと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>個々の教員の指導力の差を埋めるのも校長先生のマネジメントだと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>カリキュラム・マネジメントにより、若手教員も積極的に意見を言えるようになってくるのではないかと思います。非常に可能性を感じています。</p>
<p>教育長</p>	<p>それでは他に御質問等がないようですので、続きまして、「報告事項」について申し上げます。本日は「その他」を含めまして6件の報告がございます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 戸田第一小学校建て替え準備委員会について</li> <li>② 質の高い教科書の実現と教科書採択の公正性・透明性を高めるために【ガイドライン】について</li> <li>③ 平成30年度市研究指定等委嘱校 学校研究主題一覧について</li> <li>④ 平成30年度戸田市教職員専門研修一覧について</li> <li>⑤ 平成30年度戸田市民大学認定講座の予定について</li> <li>⑥ その他</li> </ul> <p>詳細につきまして、各所属長より報告いたします。なお、御質問につきましては、すべての報告が終了したのちに伺います。</p>
<p>事務局</p>	<p>①戸田第一小学校建て替え準備委員会について報告します。</p> <p>先月末に平成30年度第1回戸田市立戸田第一小学校建て替え準備委員会を開催いたしました。</p> <p>戸田第一小学校は、公共施設再編プランの第1期計画（平成37年度まで）において、平成35年度に再編すると定められており、平成35年4月の新校舎利用開始へ向けて、基本計画や基本設計、実施設計等の検討を今年度から取り組んでいきます。</p>

	<p>検討に当たっては、戸田市立戸田第一小学校建て替え準備委員会を設置し、学校関係者や地域の方々、市の関係部署の職員が集まり、建て替えに関し必要な事項を協議しながら進めてまいります。</p> <p>また、準備委員会の下部組織として、学校建設ワーキンググループ・カリキュラムワーキンググループ・学校運営ワーキンググループを置き、戸田第一小学校の建て替えに関し必要な調査、研究及び検討を行います。</p> <p>今後のスケジュールといたしまして、今年度は基本計画策定、平成31年度に基本設計・平成32年度に実施設計を行い、平成33年度・平成34年度で建て替え工事を行い、平成35年度4月に新校舎等の利用開始となります。</p> <p>準備委員会では、児童生徒、保護者、地域住民及び教職員の方々の意見を反映しながら、解決策を検討してまいります。また、定期的に学校説明会及び地域説明会を開催して現在の検討状況等を報告し、児童生徒、保護者、地域住民及び教職員の方々の不安を解消するように努めていきます。</p>
事務局	<p>②質の高い教科書の実現と教科書採択の公正性・透明性を高めるために【ガイドライン】について報告します。</p> <p>去る5月8日に本市と蕨市との共同による第1回第四採択地区協議会が開催され、教育長と仙波委員の代理として吉田委員に御出席いただき、教科書採択の事務がスタートいたしました。</p> <p>資料1～2ページは、埼玉県の教科書採択に関わるガイドラインです。埼玉県は、一昨年度に教科書発行者との関わりが社会問題になり、多くの教員等の処分に発展した経緯もあり、大変厳しいガイドラインとなっております。具体的には、資料1ページ下段の②に「教育委員会について」という項目にありますように、教科書発行者から一切の金品を受け取らないだけでなく、検定期間や採択期間は教科書発行者と一切の接触を持たないと示されています。</p> <p>資料3ページはガイドラインを図にしたものです。採択期間にある項目</p>



	<p>の4つ目に、教育委員による主体的な採択とありますように、今年度も教育委員の皆様には、教科書を御覧いただく研究協議会を設けたいと考えております。また、各教科書会社から教育委員の皆様用の見本本も届いておりますので、後程お渡しいたします。</p> <p>資料4ページを御覧ください。下段の表にありますように平成32年度まで、順次教科書検定及び採択が行われます。今年度、平成30年度は、小学校は現行学習指導要領における教科と、中学校は平成31年度から2年間、中学校で使用する「特別の教科道徳」の教科書採択を行います。</p> <p>ただし、先日の採択協議会におきまして、小学校の教科における教科書採択は、専門員をおかずに教科書研究を進めることになりました。理由としては、表にありますように、現学習指導要領下において平成31年度の1年間のみしか使用しないことや、各教科書会社から新たな検定教科書の著作・発行がなかったことから、前回の教科書採択における資料を参考に指導主事が代表して研究を行ったり、学校からの意見聴取を行ったりすることで、教科書研究を進めることとなりました。</p> <p>なお、中学校は、「特別の教科道徳」の初年度の教科書でもありますのでこれまでどおり、採択協議会で委嘱した専門員の先生方にも教科書研究を行っていただき、その調査結果を参考にしながら、採択協議会の委員の皆様には採択事務を進めていただくこととなります。</p>
事務局	<p>③平成30年度市研究指定等委嘱校 学校研究主題一覧について報告します。本日差し替えの資料を配布させていただきましたので、そちらを御覧ください。教育委員会の研究指定等委嘱校の一覧です。</p> <p>笹目小、笹目東小、新曾北小、芦原小の小学校4校、戸田東中、新曾中の中学校2校に今年度新たに研究委嘱を行いました。これにより、今年度も全校が研究指定校となり、校内における自主的な研修を活発に進めていきます。今年度の傾向として、本市が推進しているPEERカリキュラムの内容を研修内容に取り入れている学校が増えてまいりました。</p> <p>また、研究発表校については、発表予定日の欄にありますように、戸田</p>

	<p>第二小の自主発表を含め、小学校3校、中学校2校が御覧の日程で発表をいたします。教育委員の皆様には、改めて詳細な御案内をいたします。</p> <p>なお、下段にありますように、その他の研究としまして、戸田第一小学校が県教育委員会のプログラミング教育の研究委嘱校となりました。</p> <p>市の教育充実のための委嘱研究としては、今年度も「経済教育による小中一貫教育に関する研究」について、戸田東小、喜沢小、戸田東中の3校に研究をお願いしております。</p>
<p>事務局</p>	<p>④平成30年度戸田市教職員専門研修一覧について報告します。</p> <p>資料6ページを御覧ください。例年行っている教職員専門研修です。今年度も現状の教育課題に対応できるようリニューアルいたしました。1の今日的課題に関する研究にある新しい学びの支援に関する研修会、いわゆるPEERカリキュラム研修ですが、新たに将来のキャリア選択や多様性などについて学ぶ「セサミ・ストリートカリキュラムに関する研修」を実施します。</p> <p>資料6ページの中央にある「カリキュラム・マネジメント研修」については、第2回を7月18日の10時から開催します。講師は千代田区立麴町中学校の工藤校長先生です。御存じの方もいるかと思いますが、先進的な学校改革を進めている現職の校長先生のお話です。</p> <p>また、資料7ページの一番上の「学級経営向上研修」を追加しております。県学調の調査結果でも、学級経営の状況と学力の関係が明らかになってきておりますが、学級経営力を強化するために行う研修です。</p> <p>さらに、5の共生社会形成に向けた研修会の特別支援教育に関する研修についても、民間事業者等の知見を得ながら、リニューアルいたします。</p> <p>教育委員の皆様におかれましては、昨年度も多くの研修会に御臨席いただきましたが、今年度も是非研修の様子を直接御覧いただければ幸いです。</p>
<p>事務局</p>	<p>⑤平成30年度戸田市民大学認定講座の予定について報告します。</p>

	<p>資料は、別紙の黄色の「平成30年度版 戸田市民大学カリキュラム予定表」を御覧ください。</p> <p>戸田市民大学は、平成22年度の開始以来、9年目を迎えます。今年度のカリキュラムにつきましては、6コースを6課にて、計42講座の実施予定となっております。</p> <p>そのうち、新規の講座は、「新」と記載した9講座となっております。生涯学習課といたしましては、プログラミング入門講座を実施いたします。大人の方を対象に、プログラミングの基礎知識の講義とアプリを利用しての実習を行うものです。</p> <p>また、緑色のチラシを御覧ください。5月19日（土）から生涯学習課今年度最初の講座といたしまして、「青山学院大学・戸田市連携講座」を実施いたします。今年度のテーマは、「都市と芸術」です。広報戸田市、ホームページ、Facebook等に併せ、町会ごとにチラシの回覧をお願いいたしましたところ、定員を超えるお申込みをいただいたところです。なお、定員90人に対し116人のお申し込みをいただきました。</p> <p>また、第1回目の講座の冒頭に、戸田市民大学の学長である市長、副学長である教育長に御出席いただきまして、「市民大学開講式」を実施する予定です。</p> <p>最後は、平成29年度の戸田市民大学認定講座実績です。平成29年度は、新規の「経済教育入門講座」を始めとした延べ114回の講座に、3,331人の市民のみなさまに御参加いただきました。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>次に⑥その他ですが、事務局より何かありますか。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>戸田東小・中学校改築等工事設計業務学校パース図について報告します。</p> <p>戸田東小・中学校改築等工事については、実施設計が終了し、別添資料のとおりパース図が完成いたしました。今年の10月から改築等工事を開始いたします。</p>

教 育 長	以上で、「報告事項」が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。
委 員	報告事項③の研究委嘱について、戸二小の研究主題「動く」とはどのような意味なのでしょう。
事 務 局	戸二小では、「能動」「考動」「協動」を授業づくりのキャッチフレーズとしており、その「動」をとって「動く」としているとのことです。
委 員	少し抽象的であると思います。学校研究の主題ですから、研究内容がわかるようなテーマが良いのではないかと思います。
委 員	研究発表は他校の先生にも見てもらいたいと思います。そのために、研究発表がある年度に集中しないように調整することはできませんか。
事 務 局	バランスを取るように学校と相談しているところです。
教 育 長	委嘱期間や研究発表会の時期など、学校が柔軟にできるように調整をお願いします。
事 務 局	承知いたしました。
教 育 長	報告事項④の教職員研修は、他市から参加させてほしいと羨ましがられるほどの講師陣をお招きして実施しています。
教 育 長	報告事項⑤の市民大学「青山学院大学・戸田市連携講座」が大変好評とのことですが、理由はわかりますか。
事 務 局	会場を教育センターから文化会館へ移し、定員を増やすことができたことと、開講して9年目となったことから、定着してきたのではないかと考えられます。
委 員	講座に参加する方が、仕事を退職されて人生をもう一度楽しもうという年齢層で、その方々が芸術文化に接する機会、役割を果たしているのかと思います。市が成熟してくると文化系に対するニーズが増えるのではないのでしょうか。

教 育 長	それでは、他に質問等ないようですので、次に、次第の6その他の「次回の教育委員会の日程（案）」について、事務局より説明願います。
事 務 局	次回、教育委員会定例会の日程ですが、6月28日（木）午前9時30分からの開催について、お伺いたします。
教 育 長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおりでよろしいでしょうか。
各 委 員	了承
教 育 長	それでは、次回の教育委員会定例会の日程は、事務局（案）のとおり決定いたします。次に、その他ですが、事務局から何かございますか。
事 務 局	特になし
教 育 長	その他に委員から教育委員提案のテーマについて何かございますか。
委 員	「教室を科学する」ことについて、どのようなことか、また、進捗状況を教えてください。
事 務 局	承知いたしました。まとめ次第御報告いたします。
教 育 長	それでは、「議案第13号及び議案第14号」を議題といたします。秘密会とすることに決定しておりますので、説明員で議案に関係する職員以外は退席願います。
教 育 長	<b>【関係者以外の退席を確認後】</b> それでは、「議案第13号 平成30年度一般会計教育委員会関係6月補正予算（案）について」を事務局より説明願います。
事 務 局	特別支援教育専門家等配置及び特別支援教育体制整備事業については、特別な支援を必要とする子供について、就学前から学齢期、卒業後の社会参加までにわたり、児童生徒等の自立と社会参加に向け、教育委員会のみならず、福祉部門、医療部門、労働部門などの他行政機関はもちろん、地

	域社会とも連携して切れ目ない支援体制を整備する事業について文部科学省から補助を受けるものです。今般、補助金の交付決定を受けたことから、歳入・歳出について増額補正するものです。
教育長	以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。
教育長	それでは、特に質問等がないようですので打ち切ります。議案第13号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。
委員	異議なし
教育長	異議なしと認め、議案第13号は提案内容のとおり議決いたします。
教育長	続きまして、「議案第14号 平成30年度海外留学奨学事業特別会計6月補正予算（案）について」を事務局より説明願います。
事務局	<p>景気の低迷・学生の内向き志向・就職活動の早期化などで低迷していた海外留学ですが、最近では、世界で活躍できるグローバルな人材が求められ、海外留学が回復の兆しを見せています。</p> <p>そのような状況の中、海外留学を促進するため、多くの市民が本制度を利用できるよう、平成22年度に受給資格の緩和（他奨学金との併用可・留学準備段階での申請可）を行いました。</p> <p>留学準備段階での申請を可能とした結果、昨年度給与決定者について、今年度予算で奨学資金を給与することとなったことから、歳入では基金からの繰入金を、歳出では交付金を増額補正するものです。</p>
教育長	以上で説明が終わりました。何か御質問等がありましたら伺います。
教育長	それでは、特に質問等がないようですので打ち切ります。議案第14号は、提案内容のとおり議決することに御異議ございませんか。
委員	異議なし
教育長	異議なしと認め、議案第14号は提案内容のとおり議決いたします。

